

ご使用に際して、この説明書を必ずお読み下さい。  
また必要ときに読めるよう大切に保存して下さい。

第2類医薬品

557

## 四物湯エキス散〔勝昌〕



### 使用上の注意

\*漢方薬は原則として随証の方法と云って体質や病状などを参考に使用します。  
しかし、正しく判断することは漢方に慣れていないと非常に難しいものです。  
そこで医師、薬剤師又は登録販売者とよく相談して薬を正しく使用して下さい。



### 相談すること

- \*1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。
- (1) 医師の治療を受けている人。
  - (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
  - (3) 体の虚弱な人(体力の衰えている人、体の弱い人)。
  - (4) 胃腸の弱い人。
  - (5) 下痢しやすい人。
  - (6) 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
- \*2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。

関係部位	症 状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	胃部不快感、食欲不振、腹痛

- \*3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。
- 下痢
- \*4. 1ヵ月位服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。

### 【効能・効果】 次のような症状に有効です。

体力虚弱で、冷え症で皮膚が乾燥、色つやの悪い体質で胃腸障害のないものの次の諸症：

月経不順、月経異常、更年期障害、血の道症、冷え症、しもやけ、しみ、貧血、産後あるいは流産後の疲労回復

### 〈効能・効果に関連する注意〉

血の道症とは、月経、妊娠、出産、産後、更年期など女性のホルモンの変動に伴って現れる精神不安やいらだちなどの精神神経症状および身体症状のことです。

### 【用法・用量】

下記の量を空腹時に水又はぬるま湯と一緒に服用して下さい。

1回量	1日服用回数
1.5g(添付のスプーンで1杯)	3回

### 【成分・分量】

四物湯エキス散〔勝昌〕は漢方処方に従って生薬を配合し抽出して得水製エキスに賦形剤を加えて散剤としたものです。

本品4.5g中  
日局トウキ・・・・・・・・4.0g  
日局シャクヤク・・・・4.0g  
日局センキュウ・・・・4.0g  
日局ジオウ・・・・・・・・4.0g

上記の混合生薬より抽出した四物湯の水製エキス3.0gを含有しています。  
添加物(賦形剤)としてトウモロコシデンプンを含有しています。

### 【保管及び取扱い上の注意】

- (1) 直射日光の当たらない、湿気の少ない涼しい所に密栓して保管して下さい。
- (2) 小児の手の届かない所に保管して下さい。
- (3) 他の容器に入れ替えないで下さい。(誤用の原因になったり品質が変わる)

### 【お問い合わせ先】

本剤のご使用により、変わった症状があらわれるなど、何かお気づきの点がございましたら、お買い求めの薬局・販売店又は下記までご連絡頂きますようお願い申し上げます。

製造販売元 株式会社 東洋薬行 お客様相談係  
受付時間：午前9:00～午後5:00(土、日、祝日を除く)  
〒113-0033 東京都文京区本郷6-19-7  
電話(03)3813-2263 \*FAX(03)3813-0202

# 株式会社東洋薬行

東京都文京区本郷6-19-7